



誓いを新たに

4月14日(水) JRC加盟式

「気づき・考え・実行する」を合言葉に!

昭和5年の加盟から91年目を迎える本校のJRC活動。しっかりと伝統を受け継ぎつつ、新たに1年生も加わり、本年度も92名の児童で加盟式が行われました。

JRCの実践目標である

○「健康・安全：命と健康を守る」○「奉仕：人のために尽くす」○「国際理解・親善：広く世界に目を向け助け合う」の実行のため、学校生活の様々な場面で、子どもたち自身がそれぞれに「気づき考え実行する」そんな主体的な姿を期待しています。6年生もさっそく最上級生として、式の準備や運営、進行を立派に行うことができました。さらに、式の終了後、担任の「何をすべきか考えてやろう」の一声で、指示を受けなくてもマイクや演台、展示物等の後片付けをてきぱきとこなす姿に頼もしさを感じました。

ちかい (ちかいの言葉)

わたくしは

青少年赤十字の一員として

心身を強健にし

人のためと郷土社会のため

国家と世界のために

つくすことをちかいます



代表：6年 阿曾 至

トピック ① あたりまえのこと それが大事

登校すると、まず昇降口で下足を棚に入れます。かかとをそろえて整然とそろっている子どもたちの靴からは、今日も「がんばろう」という思いが感じられます。くつの入れ方に心が表れるように、そろえることで、気持ちの準備が整うこともあります。あたりまえのようでも大切にしたいことです。

はきものをそろえると 心もそろう

心がそろうと はきものもそろう

脱ぐときに そろえておくと

はくときに 心が乱れない



4/15朝の様子：「心」の成長につながっています。